



スリーハイ News Letter

ぬくもり通信 秋号

2026

10

VOL.7

下記QRコードより
バックナンバーを
ご覧いただけます



旬の食材で体の内側から健康に！

皆さま、こんにちは。朝夕のひんやりとした風が心地よい季節となりました。温かい飲み物にホッと一息つきたくなる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。そろそろ体調管理も大切な季節ですね。そこで旬の食材の出番！かぼちゃのβ-カロテンやビタミンC・Eは抗酸化作用が高く、さつまいもの食物繊維は腸内環境を整えて免疫細胞を活性化。きのこ類はβグルカンやビタミンDを多く含み、ウイルスや細菌に対する抵抗力をサポート。秋の豊かな旬食材を毎日の食卓に取り入れ、からだを内側から温め・守りながら、健やかな季節をお過ごしください。但し、食べ過ぎにはご用心を（自分への戒めも含めております）！ぬくもり通信 秋号を楽しんでいただけたら幸いです。



通信キャラクター
熱田（あつた）
カイゾウ

断熱祭り、夏に大成功！



WEB・DX担当
坂井さん



人気ランキング
★
第1位 角紐
第2位 シート
第3位 チューブ

～WEB担当が語る！20%OFFキャンペーンの舞台裏『祭りの後に...』～

6月初めから9月末までの4か月間、弊社ECサイトでは「断熱祭り」と題した20%OFFキャンペーンを実施しました。仕掛け人は、WEB担当の坂井さんです。企画のきっかけは、あるパートさんのひと言でした。

「うちはヒーターの会社だけど、暑い夏だからこそ“押し製品”を売り出したい！」—この一言から話が広がり、夏に注目してもらう商品としてスポンジ製品に白羽の矢が立ちました。そこで生まれたキャッチコピーが、インパクト抜群の「断熱祭り」です。さらに今回は、思い切って20%OFFという価格にも挑戦。上司に相談したところ、担当者の熱い想いが伝わり、無事にGOサインが出ました。こうなれば、もう盛り上げるしかありません。キャンペーンページの作成では、「祭り」の雰囲気をどう表現するかに苦心したそうですが、工夫を重ねて完成したページは上司にも大好評。なんと大爆笑をいただくほどの出来栄でした。さらに、ものづくり部の大友氏にもご協力いただき、黄色い法被姿で写真撮影。インスタグラムでも紹介し、見た目からも“お祭り感”あふれる企画になりました。いざキャンペーンが始まると、反響は上々。定期的に特定商品をまとめてご購入くださるお客様もいっしょに、社内では嬉しい悲鳴が続きました。ECでのご購入時に会員登録数も増え、お客様の「断熱材愛」をあらためて感じる、うれしい発見もあったそうです。坂井さんは「すでに次のキャンペーンも企画中です。ぜひご期待ください」と意気込みを語ってくれました。

次はどんな“祭り”が始まるのか、今から楽しみです。



これからも盛り上げ隊長として
“祭り”を盛り上げていきますよ～！

ものづくり部
大友さん



続：台湾レポート！熱気あふれるSEMICON Taiwanに出展

～製品も人も「温かさ」で包みたい！熱きヒーターマンが参戦！～

一歩ずつ
前進！



男澤社長



展示会の様子

2026年9月、今年も台湾・台北で開催された「SEMICON Taiwan」に出展しました。外は35℃。会場に一步入ると、人、人、人。昨年以上の熱気に圧倒されながら、現地パートナーの皆さんと肩を並べ、3日間ブースに立ちました。紹介したのは、スリーハイのシリコンラバーヒーター、リボンヒーター、温度センサ、温度コントローラなどです。私たちが大切にしたのは、製品を説明すること以上に、目の前の方が何に困っているのかを聞くこと。「ヒーターが断線しやすい」「センサの反応が遅く、温度もずれる」「大きな試験空間を加熱したい」。会話を重ねるうちに、漠然とした相談が具体的な案件へ変わっていききました。薄く、反応の速い温度センサを手にとった方の表情が変わり、その場でサンプルをお渡しする場面もありました。会場では、業種も用途も異なる多くの方と名刺を交換し、量産を見据えた相談をはじめ、今後につながる多くのご縁をいただきました。展示会前には桃園と台中の企業も訪問し、販売体制や試作品について顔を合わせて話し合いました。もちろん、すべてが順調だったわけではありません。試作品が目標温度に届かず、改良という宿題も持ち帰りました。それでも、現地で一緒に考え、次の一手を決められたことは大きな前進です。展示会は終わりましたが、本当の仕事はここから。いただいたご縁を一つずつ形にし、台湾と日本を「温かさ」でつないでいきます。



株式会社スリーハイ

www.threehigh.co.jp

★ 祝 第一種電気工事士試験合格 🎉 ～合格者インタビュー～



コーポレート部
めがねさん

このたび、コーポレート部の”めがねさん”が第一種電気工事士試験に合格されました。仕事と両立しながら学習を進め、見事に合格を果たした彼女に、受験のきっかけや勉強中の工夫、今後の目標について伺いました。

— 合格おめでとうございます！今のお気持ちを教えてください。

無事に合格できて、ほっとしています。勉強に必要な材料や道具をそろえる負担も大きかったので、まずは安心したというのが率直な気持ちです。

— この資格を目指したきっかけは何ですか。

会社から資格手当が出ることに加え、第二種に合格した際に上司から第一種の取得を勧められたことがきっかけです。続けて挑戦したほうがよいという話もあり、受験を決めました。

— 勉強で苦労した点を教えてください。

教材を見たとき、最初は見たことがない単語ばかりで戸惑いました。また、技能試験対策では、自分が持っていない部材をそろえるのが大変でした。最終的にはインターネットで調達しました。

— 合格につながったポイントは何だったと思いますか。

勉強用のアプリを活用し、隙間時間にも学習を続けられたことが大きかったと思います。少しずつでも継続して取り組めたことが、合格につながったのではないかと感じています。

— 資格取得は今後の仕事にどう生かせそうですか。

業務に直結する場面は多くありませんが、より広い視点で仕事に取り組めるようになればと思います。また、自分なりの勉強方法を見つけることができたので、今後ほかの分野を学ぶ際にも役立てられそうです。

資格取得を通じて得た知識だけでなく、学び方そのものも今後の成長につながっていきそうです。めがねさんのこれからのさらなる活躍が期待されます。

合格
おめでとう！

通信キャラクター
どらみん



｜ スタッフ紹介 『わが社の温人（ぬくびと）』

ソリューション営業部
リーダー
齋藤さん



国内のみならず海外営業も担当し、海外のお客様からお問い合わせのお電話をいただいた際には、爽やかに英語で応対する齋藤さん。その姿に、周囲からはいつも尊敬のまなざしが向けられています。英語に興味を持ったきっかけは、小学5年生のころ。地元で、アメリカの子どもたちが通う学校を訪れた際に、異文化に触れたことが子供心に残ったそうです。そこから、「英語で話したい」という思いがいつそう強くなったといいます。その後は英語力をどんどん伸ばし身に着けていった強い意志の持ち主です。現在は、台湾や韓国をはじめとするアジア圏、オーストラリアやアメリカなど、さまざまな国からのお問い合わせが増えています。内容が具体的であるほどお客様をより身近に感じ、「ご注文につなげたい」と気持ちが高まるそうです。静かな情熱を胸に、持ち前の冷静さで着実に仕事を進める姿は、営業部のメンバーからも頼りにされています。

プライベートでは、小学6年生の女の子のお母さん。週末には一緒にショッピングを楽しむこともあるそうです。「平日はなかなか時間が取れない分、娘の欲しいものを買って、ポイントをかせぐようにしています」と笑顔で話す、あたたかなお母さんでもあります。娘さんとは英語の曲を一緒に聴きながら、歌詞を教えることもあるのだとか。そんな時間もまた、かけがえのないひとときです。

リフレッシュ方法は、映画鑑賞とジムでのランニング。最近観たおすすめの映画は「私はあなたを知らない、」。見終わった後は、なんだかとても切なく、胸が締め付けられるヒューマンサスペンスの映画だそうです。仕事とプライベートをきちんと切り替え、時間を上手に使いながら日々を充実させている齋藤さん。そのスマートさでこれから海外ファンもますます増えていくことでしょう。



お知らせ

4コマ漫画『ひーたーずが行く！』の作者 りえこさんが退職いたしました。今まで応援してくださいました皆様ありがとうございました！前号を持ちまして4コマ漫画は終了とさせていただきます。



編集後記

皆さま、最後までお読みいただきありがとうございます。6月1日と8日に放送されたBS朝日の「ウェルビーイング、みつけた」にスリーハイが出演いたしました。この番組はウェルビーイングに意欲的な取り組みをしている企業や団体に密着する6分程のショート番組です。1日の前篇では「マダム」という愛称で活躍してくれている当社の女性パートメンバーの皆さんに注目していただきました。いつも元気で笑い声の絶えない「マダム」の皆さん。至近距離のカメラ撮影や突撃インタビューにも、いつも通りの和やかな雰囲気に対応。「（セーの！）私たち、マダムズです♪」とニッコリ笑顔と決めポーズで集合写真もバッチリ。その団結力の強さとサービス精神に感動した取材の方から、「他の番組にも出てほしい！」というコメントもいただきました。細かな作業を丁寧にこなし、誇りを持って仕事に取り組んでくださっていて、スリーハイには無くてはならない存在です。これからもマダムの皆さんの明るさで会社を照らし続けていってほしいです。

※次回は2027年1月頃の発行予定です。



撮影風景



株式会社スリーハイ

www.threehigh.co.jp